
IBM™ 4674-010/011 CPU Upgrade Kit 追加情報

本書は、*IBM 4674-010/011 POS 端末装置 導入計画および操作ガイド* (GA88-0156-01) の追加情報として、IBM 4674-010/011 POS 端末装置（以降、4674またはPOS端末装置と呼びます）に「CPU Upgrade Kit」を装着した場合の必要な情報を記載しています。

追加情報のおもな項目は、次のとおりです。

- IBM 4674-010/011 POS 端末装置のACPIサポートについて
- Windows® 2000の導入方法
- ダミーポートの設定について
- リア・マウスポートおよびフロント・キーボード・ポートについて
- 4674 装置構成リスト
- 保守部品表

IBM 4674-010/011 POS 端末装置のACPIサポートについて

- 4674は、通常使用による電源の投入または切断で、HDDの物理的保護を保証します。
- 4674はACPIの機能のうち、電源管理の機能をサポートします。
- 4674は、ACPIの電源管理以外の機能はサポートしていません。また、IBMのPOSデバイスは、省電力機能をサポートしていません。省電力機能は、無効にしてください。
- ACPIが有効の状態では、POSデバイスのためのPCリソースをオペレーティング・システム（以降、OSと呼びます）上で定義する必要があります。（ダミーポートの設定を参照してください。）
- 4674はACPIのもとでは、電源の管理機能をACPI対応のOSに渡すことができます。
- ACPI対応のOSの電源管理機能によって保護される資源は、OSに依存します。

備考：OSからの電源スイッチによる切断について

- Windows 2000の場合、通常、ACPIによってWindows Systemの保護は行われますが、アプリケーションのデータの保護は行われません。
- Windowsにおける電源スイッチのシャットダウンは、最小限の終了処理しか行いません。このため、タイミングなどの原因によって予測できない結果をもたらす可能性（データの損失またはチェックディスク）があります。日常の作業では、この機能を使用しないでください。
- ACPI対応のUPS（無停電電源装置）との組み合わせによって、停電時にも同様の保護が可能です。

Windows 2000の導入方法

Windows 2000 を導入するまえに

CD-ROM Feature以外のIBM 4674-010/011 POS 端末装置にWindows 2000を導入するときには、あらかじめCD-ROMドライブを用意してPOS端末装置と接続し、POS端末装置からCD-ROMドライブを使用できるようにする必要があります。CD-ROMドライブの導入方法については、製品に付属する取扱説明書を参照してください。

Windows 2000の導入手順は、次のとおりです。

1. POS端末装置本体の電源を入れます。

2. CD-ROMドライブに「Windows 2000」が収められているCD-ROMをセットします。

セットアップ・プログラムが自動的に起動して、『Setup is inspecting your computer's hardware configuration ...』というメッセージが表示され、セットアップに必要なファイルがロードされます。

3. 画面に『セットアップへようこそ』と表示されたら、**Enter** キーを押します。

4. キーボードのタイプを選択します。

5. 画面の指示に従って、HDDを適当な大きさに割り当てます。

6. ファイルフォーマットを選択します。

フォーマットが開始すると、システムは自動的に次のようになります。

a) CD-ROMからHDDへのコピーが始まります。

b) コピーが終了すると、システムは再起動します。

c) Windows 2000のセットアップが開始されます。

d) しばらくすると『お待ちください』と表示され、次に『Windows 2000 セットアップウィザード』が表示されます。

7. 『デバイスのインストール』が表示されたら、画面の指示に従って操作します。設定の内容は、次のとおりです。

a) 『地域』

b) 『ソフトウェアの個人用設定』

c) 『プロダクトキー』

d) 『コンピュータ名とAdministratorのパスワード』

e) 『日付と時刻の設定』

f) 『ネットワークの設定』

g) 『ワークグループまたはドメイン名』

h) 『コンポーネントのインストール』

i) 『最後のタスクの実行』

8. 上記の設定を終了したら、CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

9. [完了]をクリックします(または**Enter** キーを押します)。

10. Windows 2000が再起動し、『Windowsを起動します』のメッセージが表示されると同時に**F8** キーを押して、システムをセーフモードで起動します。

11. 画面に『ネットワーク識別ウィザードの開始』 『このコンピュータのユーザー』 『ネットワーク識別ウィザードの終了』 『デスクトップ』の順に表示されるので、**Enter** キーを押します。

デスクトップ画面が表示されます。

12. ディスケット・ドライブに「4674 POS端末装置 ディスプレイドライバ」が収められているディスクを挿入します。
13. 「マイコンピュータ」 「コントロールパネル」 「ハードウェアの追加と削除」 「デバイスの追加を選択」 「ハードウェアデバイスの選択」の順に選択し、「新しいデバイスの追加」にチェックを付けます。
14. 次に「いいえ、一覧からハードウェアを選択します」にチェックを付けます。
15. 次に「ディスプレイアダプタ」 「ディスク使用」の順に選択し、ディスク・ドライブを指定してドライバ **TRID9388.INF** を検索させ、[**OK**] をクリックします。
システムにディスプレイドライバが導入されます。
16. ドライバの導入後、ディスク・ドライブからディスクを取り出し、「再起動しますか」と問われたら **Enter** キーまたは **Y** キーを押してシステムを再起動します。
17. システムが再起動したら、再びディスク・ドライブに手順 12 で使用したディスクを挿入します。
18. 「マイコンピュータ」 「コントロールパネル」 「システム」 「ハードウェア」 「デバイスマネージャ」 「ディスプレイアダプタ」の順に選択し、**Trident Video Accelerator Cyber9388/9388-1** を右クリックします。
19. 次に「プロパティ」 「ドライバ」 「ドライバの更新」 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」の順に選択し、「このデバイスの既知のドライバを表示してその一覧から選択する」にチェックを付けます。
20. 次に「ディスクの使用」をクリックし、ディスク・ドライブを指定してドライバ **TRID9388.INF** を検索させ、[**OK**] をクリックします。
システムにディスプレイドライバが導入されます。
21. ドライバの導入後、「再起動しますか」と問われるので **N** キーを押します。
22. 「！」マークの付いている **Trident Video Accelerator Cyber9388 5.2002** をクリックし、**Delete** キーを押して削除します。
23. ディスケット・ドライブからディスクを取り出します。

ダミーポートの設定について

POS I/O Cardで使用しているISAリソースをWindowsのPlug&Playから保護するために、架空のCOMポートを設定します。

設定の手順については、次のとおりです。

1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」の順に選択し、「ハードウェアの追加と削除」をダブルクリックします。
『ハードウェアの追加と削除ウィザード』画面が表示されます。
2. [次へ]をクリックし、「デバイスの追加/トラブルシューティング」を選択して[次へ]をクリックします。
3. 「デバイス」から「新しいデバイスの追加」を選択し、[次へ]をクリックします。
4. 「いいえ、一覧からハードウェアを選択します。」を選択し、[次へ]をクリックします。
5. 「ハードウェアの種類」から「ポート (COMとLPT)」を選択し、[次へ]をクリックします。
6. 「モデル」から「通信ポート」を選択し、[次へ]をクリックします。
7. 「基本構成 0008」を選択してI/Oを **0600-0607** に、IRQを **11** にそれぞれセットして、[OK]をクリックします。
8. IRQ 11 に対立「！」が表示されますが、ここでは無視してください。
9. Windowsを再起動します。

リア・マウスポートおよびフロント・キーボード・ポートについて

- キーボードおよびマウスのコネクタは、コネクタの直径が12.5 mm 以下のものを使用してください。
- 後部キーボード・ポートを使用するために既設ケーブルを取り外した場合は、POSキーボードのPCモードおよびフロント・キーボード・ポートは使用できません。

注:

1. 既設ケーブルを取り外した場合、後部キーボード・ポートに常時PCキーボードを接続していないとエラーになる場合があります。
2. 既設ケーブルを取り外した場合、各マニュアル（取扱説明書など）にPCキーボード・モードを必要とする操作の記述がある場合は、代替のキーボードを使用してください。
3. 既設ケーブルを取り外すことによって生じるPCキーボードの損傷および損害、またはPCキーボードに起因する損傷および損害については、お客様の責任で行っていただきます。IBMでは、その機能性、品質、性能についての言及、評価、保証は行いません。

4674 装置構成リスト

ここでは、IBM 4674-010/011 POS 端末装置の装置構成リストを記載しています。

Standard CMOS Setup

工場出荷時の設定です。装置構成を変更した場合は製品の保守を容易にするために、変更内容を記入してください。

Hard Disks	Type	Mode
Primary Master	Auto	LBA
Primary Slave	Auto	Auto
Secondary Master	None	
Secondary Slave	None	
Drive A	1.44 MB, 3.5 inch	
Drive B	None	
Floppy 3 mode support	Disabled	
Video	EGA/VGA	
Halt On	All Errors	

BIOS Feature Setup

CPU Internal core speed	500 MHz
Boot Virus Detection	Disabled
Processor Serial No.	N/A
CPU Level 1 Cache	Enabled
CPU Level 2 Cache	Enabled
CPU Level 2 Cache ECC Check	Disabled
BIOS Update	Enabled
Quick power on self test	Enabled
HDD sequence SCSI/IDE first	IDE
Boot sequence	A,C
Boot up floppy seek	Enabled
Floppy disk access control	R/W
IDE HDD block mode sectors	HDD Max.
HDD S.M.A.R.T. capability	Disabled
PS/2 mouse function control	Auto
OS/2 onboard memory>64M	Disabled
PCI/VGA palette snoop	Disabled
Video ROM BIOS shadow	Enabled
C8000 - CBFFF shadow	Disabled
CC000 - CCFFF shadow	Disabled
D0000 - D3FFF shadow	Disabled
D4000 - D7FFF shadow	Disabled
D8000 - DBFFF shadow	Disabled
DC000 - FFFFF shadow	Disabled
Boot up numlock status	On
Typematic rate setting	Disabled
Typematic rate (Chars/sec)	6
Typematic delay(Msec)	250
Security option	System

CHIPSET Features Setup

SDRAM configuration	By SPD
SDRAM CAS latency	(2T or 3T)
SDRAM RAS to CAS delay	(2T or 3T)
SDRAM RAS precharge time	(2T or 3T)
DRAM idle timer	(8T or 10T)
SDRAM MA wait state	Normal
Snoop ahead	Enabled
Hot Bus fast data ready	Disabled
16-bit I/O recovery time	1 BUSCLK
8-bit I/O recovery time	1 BUSCLK
Graphics adapter size	64 MB
Video memory cache mode	UC
PCI 2.1 support	Enabled
Memory hole at15M-16M	Disabled

DRAMs are 64 (Not 72) bits wide

Data integrity mode	Non-ECC
---------------------	---------

Onboard FDC controller	Enabled
Onboard FDC Swap A&B	Swap AB
Onboard serial port 1	3F8H/IRQ4
Onboard serial port 2	2E8H/IRQ10 (Touch Panel有 り) 2F8H/IRQ3 (Touch Panel無 し)
Onboard Parallel Port	378H/IRQ7
Parallel port mode	ECP+EPP
ECP DMA select	3
UART2 use infrared	Disabled
Onboard PCI IDE enable	Both
IDE ultra DMA mode	Auto
IDE0 master PIO/DMA mode	Auto
IDE0 slave PIO/DMA mode	Auto
IDE1 master PIO/DMA mode	Auto
IDE1 slave PIO/DMA mode	Auto

POWER MANAGEMENT Setup

Power management	User Define
Video off option	Always on
Video off method	DPMS off

** PM Times **

HDD power down	Disabled
Suspend mode	Disabled

** Power Up Control **

PWR button < 4 secs	Soft off
Power up on mode act	Disabled
AC power loss restart	Enabled
Power up by keyboard	Disabled
Wake on LAN	Enabled
Automatic power up	Disabled

** Fan Monitor **

Chassis Fan speed	Ignore
CPU fan speed	**** rpm
Power fan speed	Ignore

** Thermal Monitor **

CPU temperature	** °C/°F
MB temperature	Ignore

** Voltage Monitor **

VCORE voltage	*.* V
+3.3V voltage	*.* V
+5V voltage	*.* V
+12V voltage	**.* V
-12V voltage	**.* V
-5V voltage	Ignore

PNP & PCI Setup

PNP OS installed	NO
Slot 1/Auto IRQ	5
Slot 2 IRQ	Auto
Slot 3 IRQ	Auto
PCI latency timer	32 CPI clock
IRQ3 used by ISA	Yes (Touch Panel 有り) No/ICU (Touch Panel無し)
IRQ4 used by ISA	No/ICU
IRQ5 used by ISA	No/ICU
IRQ7 used by ISA	No/ICU
IRQ9 used by ISA	No/ICU
IRQ10 used by ISA	No/ICU

IRQ11 used by ISA	Yes
IRQ12 used by ISA	No/ICU
IRQ14 used by ISA	No/ICU
IRQ15 used by ISA	No/ICU
DMA 1 used by ISA	ICU
DMA 2 used by ISA	ICU
DMA 3 used by ISA	ICU
ISD MEM Block Size	C800
ISD MEM Block Base	16K
SYMBIOS SCSI BIOS	Disabled
USB IRQ	Disabled
VGA BIOS sequence	PCI/AGP

保守部品表

IBM 4674-010/011 POS 端末装置に「CPU Upgrade Kit」を装着した機械を保守する場合は、*IBM 4674-010/011 POS 端末装置 保守マニュアル (SY88-0522-01)* の8-6ページに記載されている保守部品表を参照してください。ただし、下表の **Index** 番号に該当する交換部品については、下表の部品番号 (**P/N**) を使用してください。

Index	P/N	個数	品名
2	07N2344	1	Planar Card with Celeron 500 MHz
9	07N2003	1	20G HDD
11	07N2002	1	FDD Unit

商標

IBM、IBMロゴは、IBM Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

"Windows"は、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。